

会 議 録

学 校 名	新座市立大和田小学校			
会 議 の 名 称	令和5年度 第2回 学校運営協議会			
開 催 日 時	午前・ 午後 10時30分から 令和5年11月13日(月) 午前 ・午後 0時30分まで			
開 催 場 所	新座市立大和田小学校 相談室			
出 席 委 員	岩岬 正浩	○	山田 幸雄	○
	関根 由美子	○	田中 邦子	○
	吉田 まさよ	○	西岡 真弓	○
	内野 朋子	○	根岸 幸奈	○
	近藤 章宏	○		
	<p>1 開会のことば</p> <p>2 校長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 学力調査結果について</p> <p>○近隣の学校の状況は、どのような結果か。</p> <p>→自校と県・全国の情報しか把握していない。家庭の協力もあって、このような結果につながっている。</p> <p>○全国と県の数値の違いがあり、差があるのはどのような状況か。</p> <p>→問題の難度は異なる。全国は国の水準にどう近づけたか、県は児童一人一人がどれだけ伸びたかまで追いかけられる内容となっている。</p> <p>○学力向上プランについて、学校としてどのように取り組んでいるか。</p> <p>→本校では、支持的風土づくりを大切にしている。復習タイムではA Iドリルキュビナを活用し、個に応じて基礎的・基本的なところを身につけることを中心に進めている。3年生以上から活用しているが本校は使用率が多く、教科書以外の問題にも取り組むことができている。</p> <p>(2) 学校評価中間評価結果について</p> <p>○経験年数によっても偏りがあると思うが、負担軽減とあったが、具体的な取組はどのようなものか。</p> <p>→職員の退勤時刻は早くなったものの、在校時間の平均は昨年度より増えている。集金を引落しにし、担任が</p>			

	<p>現金を集めることはなく、負担を減らすことができている。また、高学年を中心に教科担任制を導入し、教材研究に係る時間を削減できるようにしている。パソコンの持ち帰りができるようになったことも大きいと感じる。</p> <p>○国や県からの調査等は、軽減されているか。 →パソコンの入替とともに、毎月集計していた書類が入力のみになったものがある。集計について軽減されている。</p> <p>(3) 前期の教育活動を振り返って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋季大運動会の実施方法、児童同士の参観について ・ 異学年交流「縦割り交流会」の再開について ・ 自分の考えをアウトプットする授業の様子について <p>○持ち帰り時のタブレット端末におけるいじめはないか。 →Google classroomで管理しているため、個人の発信はない。しかし、スマートフォンの所持によるトラブルは増えている現状である。</p> <p>(4) 来年度の教育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林間学校の行き先変更について ・ 歯磨きタイムの実施について <p>(5) 来年度の人事異動について</p> <p>(6) 家庭・地域の様子について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童のあいさつについて ・ 下校時の児童の様子について ・ おたよりの配付について ・ タブレット端末のブラインドタッチについて ・ 見守り活動（あいさつ運動、パトロール）について <p>(7) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県からの学校運営協議会に係る文書について ・ Home & Schoolの登録について <p>4 授業参観（時間の都合上、実施なし）</p> <p>5 給食試食</p> <p>6 閉会のことば</p>
会議資料	<p>資料 次第 資料 令和5年度学力・学習状況調査結果報告資料 資料 令和5年度学校評価（中間評価）集計結果一覧</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0人)</p>
その他の事項	なし

文責（ 教頭 真田 朋美 ）